



2025年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年2月10日

上場会社名 バンドー化学株式会社 上場取引所 東
コード番号 5195 URL <https://www.bandogrp.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植野 富夫
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 林 一志 TEL 078-304-2516
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		税引前 四半期利益		親会社の所有者 に帰属する 四半期利益		四半期 包括利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	87,275	8.1	5,779	△1.9	5,994	△13.3	6,376	△14.1	4,242	△15.0	7,477	△3.2
2024年3月期第3四半期	80,700	3.1	5,894	2.3	6,915	2.8	7,422	5.5	4,992	8.4	7,726	13.9

(注) コア営業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	99.75	—
2024年3月期第3四半期	114.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	127,239	88,172	87,788	69.0
2024年3月期	125,622	85,511	85,163	67.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	34.00	—	38.00	72.00
2025年3月期	—	38.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	38.00	76.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	1.6	7,000	△7.7	7,500	△3.5	5,000	△19.1	117.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	44,213,536株	2024年3月期	44,213,536株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	2,185,197株	2024年3月期	1,311,503株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	42,525,000株	2024年3月期3Q	43,461,330株

（注）当社は、役員報酬BIP信託を導入しており、信託が所有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士または監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上収益	80,700	87,275	6,574	8.1
自動車部品事業	39,645	43,962	4,317	10.9
産業資材事業	27,267	28,655	1,387	5.1
高機能エラストマー製品事業	10,394	10,759	365	3.5
その他	3,989	4,502	512	12.8
調整額	△595	△603	△7	—
コア営業利益 (セグメント利益) (△は損失)	5,894	5,779	△114	△1.9
自動車部品事業	2,974	3,446	472	15.9
産業資材事業	2,706	1,951	△755	△27.9
高機能エラストマー製品事業	△80	△51	28	—
その他	53	240	187	349.5
調整額	240	192	△47	△19.8
営業利益	6,915	5,994	△920	△13.3
親会社の所有者に帰属する四半期利益	4,992	4,242	△750	△15.0

(注) コア営業利益 (△は損失) は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

当第3四半期連結累計期間は、売上収益は87,275百万円 (前年同期比8.1%増)、コア営業利益は5,779百万円 (前年同期比1.9%減)、営業利益は米国子会社での生産終了を決定したことに伴う損失を計上したため5,994百万円 (前年同期比13.3%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は4,242百万円 (前年同期比15.0%減) となりました。

事業 (セグメント) 別の状況は、次のとおりであります。

[自動車部品事業]

国内においては、自動車生産台数減少の影響を受けましたが、輸出向け製品の販売が好調に推移したことにより、販売が増加いたしました。海外においては、米国において補修市場向け製品の販売が増加いたしました。中国・アジアにおいては二輪車メーカーの生産が回復し、スクーター用変速ベルトなどの販売が増加いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上収益は43,962百万円 (前年同期比10.9%増)、セグメント利益は3,446百万円 (前年同期比15.9%増) となりました。

[産業資材事業]

一般産業用伝動ベルトにつきましては、国内においては、産業機械用伝動ベルトの販売が前年並みに推移いたしました。海外においては、欧米において産業機械用伝動ベルトの販売が増加し、中国・アジアにおいても農業機械用伝動ベルトの販売が増加いたしました。

運搬ベルトにつきましては、国内において樹脂コンベヤベルト (サンライン®ベルト) の販売が増加いたしました。コンベヤベルトの販売が減少いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上収益は28,655百万円 (前年同期比5.1%増)、セグメント利益は製品構成の変化や原材料価格等のコストの上昇により1,951百万円 (前年同期比27.9%減) となりました。

[高機能エラストマー製品事業]

機能フィルム製品につきましては、建築資材用および装飾表示用フィルムの販売が増加いたしました。

精密機能部品につきましては、精密ベルトの販売が増加いたしました。高機能ローラおよびブレードなどの販売が減少いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上収益は10,759百万円（前年同期比3.5%増）、セグメント損失は51百万円（前年同期はセグメント損失80百万円）となりました。

[その他事業]

その他の事業といたしましては、ロボット関連デバイス事業、電子資材事業および医療機器事業などを行っており、売上収益は4,502百万円（前年同期比12.8%増）、セグメント利益は240百万円（前年同期比349.5%増）となりました。

上記の各セグメント別売上収益およびセグメント利益または損失は、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,617百万円増加し、127,239百万円となりました。これは主に、有形固定資産が減少した一方、営業債権及びその他の債権およびその他の金融資産が増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,043百万円減少し、39,067百万円となりました。これは主に、未払法人所得税およびその他の流動負債が減少したことによるものです。

資本は、前連結会計年度末に比べ2,661百万円増加し、88,172百万円となりました。これは主に、自己株式の取得を実施した一方、利益剰余金およびその他の資本の構成要素が増加したことによるものです。

以上の結果、親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末の67.8%から69.0%となりました。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首残高に比べ159百万円減少し、17,776百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な増減要因は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ380百万円収入が減少し、8,811百万円の収入超過となりました。これは主に、利息及び配当金の受取額が増加したものの、税引前四半期利益に非資金損益項目等の調整を加減した営業取引による収入および法人所得税の還付額が減少したことに加え、法人所得税の支払額が増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ374百万円支出が減少し、3,423百万円の支出超過となりました。これは主に、持分法で会計処理されている投資の取得による支出があったものの、定期預金の払戻が預入を上回ったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ1,010百万円支出が減少し、6,102百万円の支出超過となりました。これは主に、株主総還元額が増加したものの、有利子負債の削減額が減少したことによるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績と今後の見通しを勘案した結果、2024年5月15日付で公表した2025年3月期の通期連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2025年2月10日）公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	17,935	17,776
営業債権及びその他の債権	23,329	24,356
棚卸資産	19,218	19,340
未収法人所得税	104	79
その他の金融資産	1,807	1,706
その他の流動資産	1,161	1,374
流動資産合計	63,556	64,633
非流動資産		
有形固定資産	32,545	31,990
のれん	4,589	4,586
無形資産	3,188	2,812
持分法で会計処理されている投資	11,493	11,793
その他の金融資産	9,221	10,381
繰延税金資産	727	723
その他の非流動資産	300	318
非流動資産合計	62,065	62,606
資産合計	125,622	127,239

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債および資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	18,778	19,275
借入金	5,350	5,350
未払法人所得税	1,035	535
その他の金融負債	1,130	1,094
引当金	0	1
その他の流動負債	6,163	5,647
流動負債合計	32,458	31,905
非流動負債		
借入金	2,237	1,900
退職給付に係る負債	753	812
その他の金融負債	1,752	1,607
繰延税金負債	1,859	2,092
その他の非流動負債	1,048	748
非流動負債合計	7,652	7,162
負債合計	40,111	39,067
資本		
資本金	10,951	10,951
資本剰余金	2,936	2,968
利益剰余金	61,039	62,138
自己株式	△1,692	△3,278
その他の資本の構成要素	11,927	15,008
親会社の所有者に帰属する持分合計	85,163	87,788
非支配持分	347	383
資本合計	85,511	88,172
負債および資本合計	125,622	127,239

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上収益	80,700	87,275
売上原価	57,503	62,851
売上総利益	23,197	24,423
販売費及び一般管理費	17,303	18,644
その他の収益	288	478
その他の費用	108	1,354
持分法による投資利益	841	1,090
営業利益	6,915	5,994
金融収益	728	604
金融費用	222	222
税引前四半期利益	7,422	6,376
法人所得税費用	2,405	2,097
四半期利益	5,016	4,279
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	4,992	4,242
非支配持分	23	36
四半期利益	5,016	4,279
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	114.88	99.75

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期利益	5,016	4,279
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の 公正価値の純変動	872	765
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対 する持分	12	90
純損益に振り替えられることのない項目合計	884	856
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,539	1,925
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対 する持分	286	416
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	1,825	2,342
その他の包括利益合計	2,710	3,198
四半期包括利益	7,726	7,477
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	7,678	7,420
非支配持分	47	57
四半期包括利益	7,726	7,477

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2023年4月1日 残高	10,951	3,112	60,380	△3,577	6,789	77,656	356	78,013
四半期利益			4,992			4,992	23	5,016
その他の包括利益					2,685	2,685	24	2,710
四半期包括利益合計	—	—	4,992	—	2,685	7,678	47	7,726
剰余金の配当			△2,784			△2,784	△91	△2,875
自己株式の取得				△438		△438		△438
自己株式の処分		0		5		6		6
自己株式の消却		△235	△2,646	2,881		—		—
株式に基づく報酬取引		48				48		48
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△16		16	—		—
連結範囲の変動				△0		△0		△0
所有者との取引額等合計	—	△186	△5,446	2,448	16	△3,168	△91	△3,260
2023年12月31日 残高	10,951	2,925	59,927	△1,129	9,490	82,166	312	82,479

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2024年4月1日 残高	10,951	2,936	61,039	△1,692	11,927	85,163	347	85,511
四半期利益			4,242			4,242	36	4,279
その他の包括利益					3,178	3,178	20	3,198
四半期包括利益合計	—	—	4,242	—	3,178	7,420	57	7,477
剰余金の配当			△3,240			△3,240	△21	△3,261
自己株式の取得				△1,601		△1,601		△1,601
自己株式の処分		1		14		15		15
株式に基づく報酬取引		30				30		30
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			97		△97	—		—
所有者との取引額等合計	—	31	△3,143	△1,586	△97	△4,795	△21	△4,816
2024年12月31日 残高	10,951	2,968	62,138	△3,278	15,008	87,788	383	88,172

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	7,422	6,376
減価償却費及び償却費	4,382	4,447
減損損失	—	906
受取利息及び受取配当金	△343	△439
支払利息	66	64
為替差損益 (△は益)	△325	△183
持分法による投資損益 (△は益)	△841	△1,090
固定資産除売却損益 (△は益)	△16	1
棚卸資産の増減額 (△は増加)	420	337
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△1,380	△701
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	732	712
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	25	23
引当金の増減額 (△は減少)	△1	1
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△50	△442
その他の非流動負債の増減額 (△は減少)	△268	△297
その他	331	△122
小計	10,154	9,594
利息及び配当金の受取額	982	1,983
利息の支払額	△62	△62
法人所得税の支払額	△2,480	△2,902
法人所得税の還付額	599	199
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,192	8,811
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,862	△2,058
定期預金の払戻による収入	1,354	2,126
有形固定資産の取得による支出	△3,255	△3,148
有形固定資産の売却による収入	75	107
無形資産の取得による支出	△185	△237
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	—	△198
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	41	—
その他	33	△15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,798	△3,423

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金（3ヶ月以内）の純増減額（△は減少）	265	900
長期借入金の返済による支出	△3,237	△1,237
リース負債の返済による支出	△826	△902
自己株式の取得による支出	△438	△1,601
親会社の所有者への配当金の支払額	△2,784	△3,240
非支配持分への配当金の支払額	△91	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,112	△6,102
現金及び現金同等物に係る換算差額	485	555
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,233	△159
現金及び現金同等物の期首残高	16,770	17,935
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,537	17,776

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービスを軸とした事業部制を採用しており、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内および海外における包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従いまして、当社グループの事業は親会社の事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車部品事業」、「産業資材事業」および「高機能エラストマー製品事業」の3つを報告セグメントとしております。

なお、各報告セグメントは、次の製造・販売を行っております。

セグメントの名称	主要な製品
自動車部品事業	自動車用伝動ベルト製品（補機駆動用伝動ベルトおよび補機駆動用伝動システム製品）、二輪車用伝動ベルト製品（スクーター用変速ベルト）など
産業資材事業	一般産業用伝動ベルト製品（産業機械用Vベルト、歯付ベルト、プーリなど）、その他伝動用製品、運搬ベルト（コンベヤベルト、樹脂コンベヤベルト、同期搬送用ベルト）、運搬システム製品、もみすりロールなど
高機能エラストマー製品事業	クリーニングブレード、高機能ローラ、精密ベルト、ポリウレタン機能部品、精密研磨材、建築資材用フィルム、医療用フィルム、装飾表示用フィルム、工業用フィルムなど

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失の金額に関する情報

報告されている各事業セグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した方法と概ね同一であります。セグメント間の売上収益または振替高は市場実勢価格に基づいております。当社グループの報告セグメントごとの売上収益および利益または損失は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結 (注) 3
	自動車部 品事業	産業資材 事業	高機能エ ラストマ ー製品事 業	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	39,641	27,265	10,392	77,300	3,400	—	80,700
セグメント間の売上収益 または振替高	3	2	1	6	589	△595	—
計	39,645	27,267	10,394	77,307	3,989	△595	80,700
セグメント利益 (コア営業利益) (△は損 失)	2,974	2,706	△80	5,600	53	240	5,894
その他の収益	—	—	—	—	—	—	288
その他の費用	—	—	—	—	—	—	108
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	841
営業利益	—	—	—	—	—	—	6,915
金融収益	—	—	—	—	—	—	728
金融費用	—	—	—	—	—	—	222
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	7,422

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として医療機器事業およびロボット関連デバイス事業他であります。
2. セグメント利益(△は損失)の調整額240百万円には、セグメント間取引消去2百万円、全社費用238百万円が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。
3. 当社グループは、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除したコア営業利益を、経営管理上の指標としており、セグメント利益(△は損失)はコア営業利益で表示しております。

当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結 (注) 3
	自動車部 品事業	産業資材 事業	高機能エ ラストマ ー製品事 業	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	43,962	28,651	10,759	83,372	3,902	—	87,275
セグメント間の売上収益 または振替高	0	4	0	4	599	△603	—
計	43,962	28,655	10,759	83,377	4,502	△603	87,275
セグメント利益 (コア営業利益) (△は損 失)	3,446	1,951	△51	5,346	240	192	5,779
その他の収益	—	—	—	—	—	—	478
その他の費用	—	—	—	—	—	—	1,354
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	1,090
営業利益	—	—	—	—	—	—	5,994
金融収益	—	—	—	—	—	—	604
金融費用	—	—	—	—	—	—	222
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	6,376

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として医療機器事業およびロボット関連デバイス事業他であります。
2. セグメント利益 (△は損失) の調整192百万円には、セグメント間取引消去29百万円、全社費用163百万円が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。
3. 当社グループは、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除したコア営業利益を、経営管理上の指標としており、セグメント利益 (△は損失) はコア営業利益で表示しております。